

Basic Information 保育園について

【基本情報】

名称：アスクバイリンガル保育園 薬王寺

住所：〒162-0063

東京都新宿区市谷薬王寺町 20 番 40 号

電話番号：03-5362-7177

【入所定員】

年齢	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳
定員	10 名	10 名	18 名	18 名	18 名

【開所時間（延長保育時間含む）】

月曜～土曜 7:30～20:30

保育標準時間認定（11 時間）

基本保育時間 7 時 30 分～18 時 30 分

延長保育時間 18 時 31 分～20 時 30 分

保育短時間認定（8 時間）

基本保育時間 9 時 00 分～17 時 00 分

延長保育時間 7 時 30 分～8 時 59 分

17 時 01 分～20 時 30 分

閉園日：日曜・祝日・年末年始

【その他】

駐輪場：送迎時のみ駐輪可 駐車場：無

園庭：有 ベビーカー置き場：有

Bilingual Program バイリンガルプログラムとは

英語を学ぶことが最終目的ではなく、イマージョン教育の考え方をベースとして母国語としての日本語を大切にしつつ、英語環境の中で保育活動を行うことで日常生活の中から知識の習得を目指します。

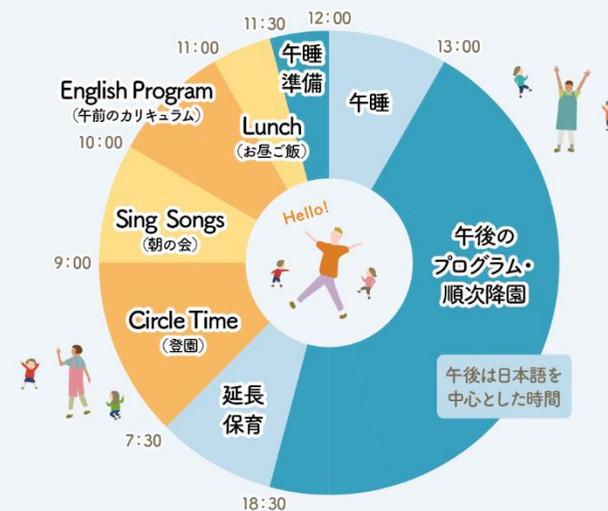


ネイティブの英語講師が常駐
こどもたちが「英語に浸る」時間を設けます

		年間の単語数	累積の英語プログラム時間
1歳	園生活の一部を英語で行うことにより、無理なく英語の言語中枢を形成。	25	160
2歳	様々なプログラムを通して英語での経験を育みながら、「協調性」や「表現力」を培う。	125	240
3歳	英語を定着させ、さらに表現力や文章力を養う。	375	360
4歳	指示を聞き、何をすべきか考え、理解できるよう導く。	480	480
5歳	様々なプログラムを通し、好奇心を引き出し、国際感覚を養う。	587	600

Daily Flow 一日の過ごし方

英語講師が午前中に常駐する場合



～当園の特色～



お米作り



絵本



地域交流



STEAMS 保育

Q & A

Q. おむつの持ち帰りは必要ですか？

A. おむつのお持ち帰りは不要です。また当社は、紙おむつ定額利用サービス（おむつサブスク）を導入しています。このサービスを利用すると、おむつに名前を書いて、園へ持っていく必要がありません。（※利用は任意です。）

ただし、おもらしをしてしまった衣服や嘔吐物・出血時の血が付着した衣服などは感染予防の観点から、園で洗わずにお持ち帰りいただいております。

Q. バイリンガルの先生と関わっている子どもたちの様子はどうでしょうか？

A. バイリンガルプログラムが始まった当初は戸惑う姿がありましたが、今では外国人講師が来ると「OO先生！good morning！」と挨拶をしています。また、一緒におままごとやブロック遊び、ダンス、英語のプリントワークなどいろいろな活動を通して常に英語が耳に入ってくる環境です。乳児さんは簡単な単語を話してみたり、幼児さんは英語でやり取りをしようとしてみたりして日々楽しんでいきますよ。

Tuition 集金させていただくもの

- カラー帽子（たれあり）【希望者】1100円
- スモック【希望者】1655円
- Tシャツ【希望者】1425円
- 防水シート【希望者】2600円
- ICカード【紛失時】1100円
- ピアノカの吹き口【年長児】実費
- 卒園アルバム代【年長児希望者】実費
- 課外活動 実費
- 夕食代【1時間延長希望時】：200円/食

Requirements ご用意いただくもの

- ・おむつ おしりふき 適量 ※サブスクご利用の方はご用意の必要はありません。
- ・帽子、スモック各1枚ずつ
- ・着替え（下着含む）2～3組
- ・汚物入れ袋
- ・防水シート1枚、バスタオル1枚
- ・園庭靴、避難靴各1足ずつ ・戸外活動用上着
- ・コップ・巾着、水筒（3歳児クラス以上）

毎月ブログも更新中！
園HPはこちら



株式会社日本保育サービス
<https://www.nihonhoiku.co.jp/>



ASC Bilingual Nursery School Yakuoji



アスクバイリンガル保育園 薬王寺



本園は2018年4月に開園した認可保育園です。2025年4月からバイリンガル保育園となりました。2階は地域の高齢者の方向け交流の場、3階は児童館、4階は学童があり、地域の方が集まる場所にあります。小学生による保育ボランティアや地域の方による絵本の読み聞かせなど多世代交流が盛んです。園の特色である「遊びへ広がる絵本の世界」、園庭でお米や野菜の栽培をするなど継続的な「食育活動」にも力を入れています。家庭的な雰囲気と安心した生活をする中で、多文化、多世代の人との出会いにより興味関心が広がり、意欲的に物事に取り組み、また自ら考え自ら行動できる力が育つような保育を大切にしています。